

※実施要領や参考資料をご一読のうえ、ご回答ください。

調 査 回 答 用 紙

1 貴社の業種と水道事業との関連について（グループの場合は代表）

(1) 貴社の業種をお答えください。

A 設計・コンサルティング業

B 建設業

C 製造業（管路、機械、電気設備等）

D 卸売業（各種材料等）

E 金融業（銀行、証券、保険等）

F その他（具体的に： _____)

(2) 貴社では現在、水道事業に関連する業務を行っていますか。

A はい（具体的に： _____)

B いいえ

2 本市の想定している事業（事業量や事業期間）を前提として、PPP/PFI手法で参入するにあたってのご意見をお聞かせください。（参入にあたっての条件など）

【具体的なご意見や条件など】

3 管路の更新（耐震化促進）にPPP／PFI手法を導入することで本市が得られる効果にはどのようなものがあると考えますか。（複数回答可）

- A 効率性・生産性の向上
- B 費用削減効果
- C 工事品質、精度管理の向上
- D その他（

【想定される具体的な効果】

4 その他、PPP／PFI手法等についてご意見等をご記入ください。

最後に貴社の連絡先についてご記入ください

貴社名	
担当部署名	
担当者役職、氏名	
連絡先（電話番号）	
連絡先（メールアドレス）	
連絡先（住所）	

お忙しいところ記入にご協力いただきありがとうございました。

- ・10月12日（金）までに下記のメールアドレスまでご送付ください。
- ・受信が確認でき次第、確認のメールを送付いたします。

koiki@suido.city.osaka.jp（大阪市水道局総務部経営改革課あて、電話 06-6616-5412）